

連合岩手釜石・遠野地協

NEWSLETTER

連合岩手釜石・遠野地域協

NEWSLETTER 第 62 号

発行人 今野 徹

編集人 菊池 利行

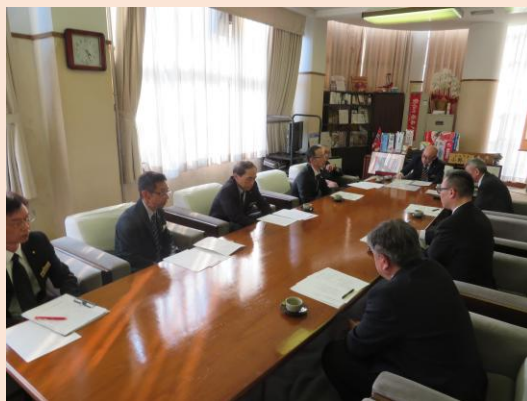
2026.6.8 発行



今野地協議長から 小野市長への請願



岩手県交通労働組合藤岡県本部書記長から小野市長への請願



菊池秀明市議、三浦一泰市議も同席共に要請をしました。

4月21日(火)釜石市役市長室にて、「公共交通施策に関する緊急要請(燃油安定供給と価格高騰等対策)」が行われました。岩手県交通労働組合の藤岡英昭県本部書記長、全自交岩手地方本部釜石支部の松田陽一総務課長、連合岩手釜石・遠野地域協議会の今野徹議長、菊池利行事務局長、菊池秀明市議、三浦一泰市議、合計6名の市長要請行動になりました。

今野議長から、当地区の現状をアフターコロナ、物価高、燃料費の高騰等を踏まえ、釜石市における緊急支援の必要性を強く訴えました。その後、各団体から現状認識と課題、それに関する要請案件の提案が行われました。

高騰分を荷主企業や利用者へ適正に価格転嫁出来る制度の確立を求める。②「交通政策(タクシー事業)」に関する緊急要請(1)「タクシー事業者措置等、燃料高騰の影響を軽減するための支援・補助等を早急に実施されること。②燃料高騰の根本的原因である、中東地域での戦闘行為の早期・平和的解決への取り組みを強く政府へ働きかけること。③観光需要の喚起を図り、釜石地域の公共交通(タクシー、バス、鉄

道の利用促進に向けた釜石市独自の輸送力の強化及び対策を講じること。③「交通政策(路線バス事業)」に関する緊急要請(1)市内公共交通機関(路線バス)事業者へ緊急支援金の予算措置等、燃料高騰の影響を軽減するための支援・補助等を早急に実施されること。②燃料高騰の根本的原因である中東地域での戦闘行為の早期・平和解決への取り組みを、強く政府に働きかけること。③観光需要の喚起を図り、釜石地域の公共交通(タクシー、バス、鉄道)の利用促進に向けた釜石市独自の輸送力の強化及び対策を講じること。③

(1)喫緊の課題である。全国市長会を通じた要望をはじめ、あらゆる機会を捉えて国に対して要請活動を行う。(2)タクシー事業は単なる移動手段にとどまらず、特に学生・高齢者・障がい者等の交通弱者に対して重要な役割であり、観光振興にも欠かせない存在。万が一、事業者が廃業した場合、恒常的な移動手段の確保が困難になる。国の交付金等を有効に活用し、経営支援に努める。定期的に開催している釜石地域公共交通活性化協議会等において協議していく。(3)燃料安定供給と価格高騰等対策は地域経済活動を停滞させかねない喫緊の課題である。全国市長会を通じた要望をはじめ、あらゆる機会を捉えて、国に対して要望活動を行う。国との間で、密に意見交換を行い、その実情を丁寧に訴えていく。

地域の公共交通を守ろう！

地域交通三団体(連合地協との連名)から

市長に要請書を提出

鉄道・バス
タクシー

緊急
要請!

要請事項に対する 回答の概要

とが何より必要であると
の発言がありました。

